

予算決算委員会での審査

各分科会の二次元コードから、該当する分科会の動画を直接開くことができます。

総務分科会

第32号議案 令和8年度一般会計補正予算(第1号)



Q 平子町北地内市有地利活用推進事業、公募事務支援委託料の内訳と売却公募要領の策定に課題はあるか。

A 予算額100万円の内訳は、法的適合性の確認を依頼する弁護士費用など。主な課題は、平成24年に結んだ売買契約書の「公用又は公共用に自ら供する」とした用途指定と、当該市有地の北側にある名古屋市管理用道路についての協議である。

福祉文教分科会

第32号議案 令和8年度一般会計補正予算(第1号)



Q 歳入、地域クラブ活動参加料1,260万円の積算根拠は。

A 活動に係る運営経費は、原則受益者に負担していただく。内訳は、指導者報酬・保険料・運営管理システム費用等が含まれる。国が示す参加費等の金額の目安や公費負担を考慮し、運営経費の約75%を参加料とした。

積算根拠

1人当たりの運営経費：4,000円/月－公費負担25%＝3,000円/月
3,000円/月×600人×7か月＝1,260万円

各常任委員会での審査

各委員会の二次元コードから、該当する委員会の動画を直接開くことができます。

総務委員会



第36号議案 救助工作車の取得

Q 救助工作車を更新するということであるが、出勤状況と内容について伺う。

A 救助工作車の出勤状況は、令和5年に70件、令和6年は71件、令和7年は90件と、ここ3年は増加傾向にある。出勤内容としては、交通事故や家屋での閉じ込めなどとなっている。

